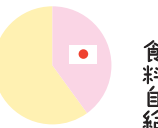


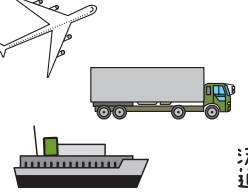
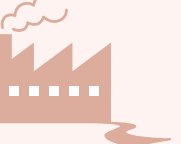
 <p><b>国土</b></p> <p>国土の地形や気候の概要、自然条件から見て特色ある地域の人々の生活。</p>	 <p><b>食料自給率</b></p> <p>様々な食料生産が国民の食生活を支えていること、食料の中には外国から輸入しているものがあること。</p>	 <p><b>水産業 農業</b></p> <p>わが国の主な食料生産物の分布や土地利用の特色。</p>	 <p><b>工業</b></p> <p>工業生産に従事している人々の工夫や努力、工業生産を支える貿易や輸送の動き。</p>
---	--	---	---



**流通**

食料生産に従事している人々の努力、生産地と消費地を結ぶ輸送等の動き。



**公害**

公害から国民の健康や生活環境を守ることの大切さ。

**国際関係**

わが国と経済や文化などの面でつながりが深い国の人々の生活の様子。


**戦後の歴史**

日中戦争、第二次世界大戦、日本国憲法の制定、オリンピックの開催などについて調べ、戦後わが国は民主的な国家として出発し、国民生活が向上し、国際社会の中で重要な役割を果たしていることが分かること。




**政治の動き**

国民生活には地方公共団体や国の政治の動きが反映していること。



**日本国憲法**

日本国憲法は、国家の理想、天皇の地位、国民としての権利および義務など国家や国民生活の基本を定めていること。



**消費生活**

**フードマイレージ買い物ゲーム**  
＝買物を疑似体験＝

- 計画的にお金を使う
- よりよい物の選び方、買い方を考え適切に購入できる
- 1食分の食事の献立を考える
- 自分の生活と身近な環境とのかかわりに気付く
- フードマイレージ

**食と環境とのかかわり**

- ごみ、水、洗剤、排水等

「消費生活」「食生活」「家庭生活」を関連づけながら題材を組み、実生活に即して生活を総合的に捉えて、学んだことを家庭でも実践できるように、授業を構成していきます。



**食生活**


**調理する**

- 必要な材料の分量や手順がわかる
- 材料の洗い方・切り方
- 味の付け方の基礎
- ゆでる・いためる
- 盛り付ける
- 配膳する(和食の配膳の仕方)
- 後片付け
- 包丁、こんろを安全に使う
- 食器、まな板、ふきんを衛生的に使う

**食材の選び方・買い方を知る**

**体に必要な栄養素とは？**

- 5大栄養素の種類と働き
- 食品の栄養的特質(3つのグループ)を考えて食品を組み合わせる



**家庭生活**

**家庭での実践・体験**

- 家族のための食事づくり(買物から後片付け)
- 家族との食事や団らの計画
- 食を通じたコミュニケーション
- 食の楽しさの実感等

**家族の一員として協力**

- 家庭の仕事と分担
- 生活時間の工夫
- 家族との触れ合いや団らん

**日本の伝統的な日常食を学ぶ**  
(食文化)

- 米飯と味噌汁
- 味噌汁に入れる実を工夫
- 栄養バランスや季節(旬)を考える
- 地域の食材・季節の食材を知る

**食事の役割を知る**

- 日常の食事の大切さに気付く(規則正しい食生活リズム)
- 楽しく食事するための工夫(食事のマナー、あいさつ、食卓の工夫等)



フードマイレージは政治や憲法にまで話題が展開します。